7月

学校支援

令和３年７月３０日　　No.４

発行　北広島市教育委員会
社会教育課
〒061-1192
北広島市中央４丁目２－１
Tel　(372)3311(内線 4847)
Fax　(372) 4525

肢体障がいの方の講話　北の台小学校

６月 30 日、障がい者生活支援センター「みらい」ピア・カウンセラーの高橋諭さんを招いて、北の台小学校の５年生に実体験に基づく貴重なお話しをしていただきました。頸椎を損傷した事故当時、２カ月間ベッドで寝たきり生活、辛い病状や不安感、心の揺れなど。そして自分ひとりで食事ができる、車椅子に乗れる、字が書ける、トイレに行ける、車の運転ができるなど。障がいを乗り越えようと日々努力していることに感動させられました。

戦争体験講話　緑ヶ丘小学校・双葉小学校

７月６日に緑ヶ丘小学校、14 日に双葉小学校で、市内在住の三浦美江さんを講師にお招きし、戦争体験講話が行われました。命の大切さ、戦争の悲惨さや残虐性、平和の大切さなどについて学びました。戦時中の大変な生活のようすや防空頭巾や千人針の紹介、配給、鉄の供給、空襲、援農、防空壕、父の手記などについて写真や具体的な資料などを使って実体験に基づく思いのこもったお話しがありました。

被爆体験伝承者による講話　大曲小学校・大曲中学校

７月 13 日、大曲小学校と大曲中学校で被爆体験伝承者の甲斐晶子氏による講話がありました。原爆投下後の相生橋や原爆ドーム、人影の石、原爆症、父の手記などの講話を通して、平和について改めて考える大切な時間となりました。

着付け指導教室　西の里中学校　西部中学校

７月５日、６日は西の里中学校、15日、16 日に西部中学校で札幌きもの学院遠藤啓子学院長はじめ６名の講師の皆様にお出でいただき「着付け指導教室」が行われました。２校時はきものの歴史、きものの紹介、特徴、洋服と比較したきものの TPO などについて学びました。３，４校時は実際に浴衣の着方を一人ひとりにていねいに指導していただきました。最終的に自分ひとりで浴衣を着る授業が展開されました。

車いす体験　西の里小学校

７月１９日、20 日の２日間、西の里小学校で、社会福祉協議会をはじめ、北海道リハビリー、きた高齢者支援センターなど福祉関係の９名の方々がていねいに車いすについて指導して下さいました。基本的な操作をはじめ、子ども達は実際に車いすに乗り、廊下やトイレやエレベーター、玄関のスロープなど様々な場面を体験しました。その結果分かった事などをグループごとに分かれ感想などを発表しました。

聴覚障がいの方の講話・手話体験　大曲東小学校

７月 16 日、大曲東小学校で、障がい者生活支援センターみらい　ピア・カウンセラーの村木絹子さん、手話通訳者の村木寛志さんを招いて、聴覚の不自由な方についてのお話を聞かせていただき、日常生活で気を付けることや手話について教えていただきました。子ども達は真剣な表情でメモを取って学習を深めていました。

１学期は残念ながら緊急事態宣言、まん延防止等重点措置などを受けて、水泳授業の中止をはじめ、救命救急講習や福祉の学習、読み聞かせ等の事業が中止や延期を余儀なくされました。

現在、２学期に向けて準備を進めているところですが、ご意見や要望などございましたら、遠慮なくご連絡ください。